

病院の情報をおだやかに心地よい風のように...



森町国民健康保険病院基本理念

私たちは、常に「いたわり」と「思いやり」の心をもって病める人が心身ともに癒される病院づくりを目指します

【医療相談室】ご存知ですか？ 医療ソーシャルワーカー

わたしたち医療ソーシャルワーカーは、保健・医療の現場における社会福祉の専門職として、患者さんやご家族の生活上の問題や悩み事に向き合い、療養上の様々な心配事について、より良い解決方法を一緒に考えます。

こんな悩みや相談！

- 医療費の支払いや生活費などの経済的な心配
- 健康保険や介護保険等の制度・利用について
- 各種福祉サービスの内容や利用方法について
- 退院後生活等のことについて
- 家庭や職場の人間関係の悩み等等

※その他適切に医療を受け、安心して療養に専念し、社会復帰できるようにお手伝いたします。

災害時のお薬の備えについて

平成28年4月の熊本地震や平成26年9月の御嶽山の噴火など災害が相次いでいますが、私たちの住んでいる地域も近くに駒ヶ岳があることから、災害時のお薬の備えについて考えてみたいとおもいます。

(お薬の保管方法)

- * 保管のしかたは通常どおり保管し、すぐ持ち出せる場所を決めておく。
- * 保管場所は家族に知らせておく。
- * インスリンを使用している方は
 - ・ 高温や直射日光の当たるところには置かない
 - ・ 未開封のインスリン製剤は冷蔵庫のドアポケットに保管する。
- * お薬の保管方法で分からないことがあれば薬剤師におたずねください。



(外出時)

- 外出中に災害に遭うことも想定しておくことが必要です。
- * 外出時にはいつも使用しているお薬と「お薬手帳」を、インスリンを使用している方はインスリンの注射セット、血糖測定器、アルコール綿等を一緒に持ち歩く。
- (3~7日分程度)
- * 外出用の薬は常に新しいものと交換してください。

(日頃の防災対策として)

- * 避難袋に入れるものを考えておく。
- * 避難するときは
現在使用しているお薬を忘れずに持ち出しましょう。



放射線科

昨今の医療システムは細分化・分業化が進んでおり、それぞれ高いレベルでの専門知識や技術を身につけた専門職、専門技師の存在が不可欠になりました。

その一つに放射線を専門に取り扱う専門職として、診療放射線技師がいます。診療放射線技師は、放射線技術の専門知識を生かして、放射線の検査の説明や目的に応じた部位の撮影、診療上の説明を受ける方への判りやすい画像提示などを行います。

放射線業務としては、放射線や超音波、磁気などを利用して人体の機能や構造に関する様々な情報の画像化します。また、その得られた情報を元にコンピューターによる画像処理画像や、三次元画像などの作成を行います。当病院には、一般撮影、X線TV、CT、MRIなどがあります。一般撮影は、胸部の健康診



断をはじめ、手足などの骨折の有無や病気が疑われる部位の撮影を行います。

X線TVは、バリウムなどを使って胃や大腸の造影検査をします。また、体を透視できる為、様々な検査の補助に用いられます。

CT検査は、X線を照射し、その情報をコンピューターで計算することで体の見たい部分の輪切りの写真が得られる検査です。例えば、頭部検査では、脳出血、脳梗塞、脳腫瘍などの診断に用いられます。

MRI検査は、巨大な大きな磁石を使用して、体から放出される

消防訓練

当院で年2回行っている消防訓練を6月22日16時より実施しました。夜間にボイラー室で火災が発生した事を想定で初期消火、119番通報、院内放送を行ったのちに防火管理規定による活動を開始し入院患者を安全かつ迅速に避難誘導する訓練を実施しました。

今回の訓練で学んだ事を生かし、職員全体の防災意識を高めてまいります。



特有の信号を読み取り、それをコンピューターで計算することで、あらゆる方向の画像が得られる検査です。例えば、脊椎の検査では、椎間板ヘルニアや脊髄腫瘍などの診断に用いられます。

また、放射線技師の役割としては、医療における患者サービスの一環で高度医療の提供、診断精度の向上だけでなく、被爆の低減及び検査時間の短縮等、技能の質と向上に向け努力しております。

レントゲン
2種類

